

栃木県立宇都宮高等学校剣道部の活動方針及び年間活動計画等

目標	【志・理念～ミッション～】 ☆真の瀧の原健児になる（瀧の原プライド） 栃木県、宇都宮市、滝の原、本校、先生方、家族、友人、仲間、のために貢献できる人間力を磨く（智識・情愛・意志） ☆周囲の人から信頼され、愛される人間になる 部や自己の掲げる志を為すために、誠実に一生懸命努力し続ける。また、剣道を通して人間力を磨き、魅力的な瀧の原健児になる	
	【目標～ビジョン～】 ☆瀧の原魂！！正々堂々とした豪快で立派な剣道を身につける それぞれの個性を活かした剣道を確立し、充実した気迫で技を打ち込み、真っ向勝負する ☆瀧の原魂を貫き、インターハイ・関東大会に出場する	
学年目標	3年	【ミッション】 ・インハイ予選に向けて、常日頃から自身のコンディションの調整を行う ・技に磨きをかける 【ビジョン】 ・関東大会 インターハイ出場
	2年	【ミッション】 ・3年生を支えて1年生を引っ張る ・部活だけで終わらず学習や普段の生活から目標に向かって意識高く行動する 【ビジョン】 ・県大会優勝 関東大会入賞 インターハイ出場
	1年	【ミッション】 ・怠けることなく、学校生活、部活動に全力で取り組む 【ビジョン】 ・関東大会・インターハイ出場 ・レギュラー入り
活動方針	○瀧の原健児の主体性を尊重する。 ○健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○活動時の環境条件を考慮し、事前・事後の対策を講じる。特に熱中症対策として、適切な休憩や水分補給を行う。 また、WBGTにより活動を制限するなど予防に努める。 ○授業等を含む学校生活を考慮し、短時間で、合理的かつ効率的・効果的な活動を行う。 ○競技力向上や人間関係の構築を目的とし、県内外への遠征や合宿を行う。 ○師弟同行の場であることを深く理解し、日々高め合う稽古に全力を尽くす。 ○24時間をより良い方向へデザインし、愚直に実践することで、自己成長を促進させ、自己実現を目指す。 ○人間性を磨くために、当たり前のことを大切に実践する（凡事徹底）	
休養日	○原則として、毎週日曜日を休養日とする。 ○大会参加等で日曜日の休養日が確保できなかった場合は、翌月曜日を休養日とする。 ○長期休業中も適時休養日を設ける。 ○お盆(8月中旬)、年末年始(12月下旬～1月上旬)に休養日を設ける。	
活動時間	○平日を1.5時間程度とし、休業日は2時間程度とする。ただし、大会や練習試合の場合は、この限りではない。 ○定期考査1週間前から定期考査実施期間(最終日を除く)は原則として活動を行わない。ただし、当該期間中または期間直後に大会等へ参加する場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
コロナ対策収束後	○全日本剣道連盟の「稽古再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に沿って、生徒の安全を第一に考え活動する。 ○手洗い・うがい・換気・マスク着用・消毒を徹底的に実践する。	
月	参加予定大会等	その他
4月		○練習試合 来校（7日 川越高校 27日 鹿沼高校） 遠征（14日 取手第一高校）
5月	○10日（金）、11日（土） 令和6年度第65回栃木県高等学校総合体育大会 兼 第71回関東高等学校剣道大会県予選会	○練習試合 遠征（3日・4日 栃木県南錬成会）
6月	○7日（金）～9日（日） 令和6年度第71回関東高等学校剣道大会 於 神奈川県 横浜武道館 ○21日（金）～22日（土） 令和6年度第65回全国高等学校総合体育大会 兼 第71回全国高等学校剣道大会県予選会	○練習試合予定
7月	○第4回瀧の原剣道大会（本校主催）	○練習試合予定
8月	○第71回全国高等学校剣道大会 於 大分県 大分市	○練習試合予定
9月	○第2回全国高校選抜剣道大会 於 栃木県 日環アリーナ	○練習試合予定
10月	○国民スポーツ大会 於 佐賀県 ○上毛新聞社旗争奪高校剣道大会	○練習試合予定
11月	○栃高体連中部支部新人剣道大会	○練習試合予定
12月	○第1回国スポ強化 ○東北大学剣道部招待試合	○練習試合予定
1月	○元日稽古 ○茨城新聞社旗争奪全国高校選抜剣道大会 ○25日（土） 栃木県新人剣道大会	○練習試合予定
2月	○東京大学剣道部招待試合 ○第2回国スポ強化（埼玉県合同強化）	○練習試合予定
3月		○練習試合予定